

サッカー部 新人戦県大会 堂々のベスト8

一月二十二日より二月六日まで平成二十二年 千葉県高等学校新人サッカー大会が行われました。



▲ 2月6日の対千葉経済大附属戦（スポレクパーク）

サッカー部は心一つにして日頃の練習で得た力を遺憾なく発揮し、堂々のベスト8に輝きました。
平成二十二年度は、県総合体育大会・選手権大会県予選ともにベスト32に進出し、今回の快挙と合わせ、今後の活躍が期待されます。

なお、試合の結果は次のとおりです。

- 1 / 29 二回戦（市原緑）
市原緑 4 - 2 市川南
- 2 / 5 三回戦（市原緑）
市原緑 1 - 0 船橋北
- 2 / 6 四回戦 ※ベスト8決定戦（スポレク）
市原緑 5 - 3 千葉経済大附属

生徒の安全のために

全日本交通安全協会から 表彰されました

本校では、自転車通学の生徒が多く、交通事故に遭わず、安全に登下校できるようにすることが日常の課題になっています。そこで、定期的に市原警察署と交通安全協会、PTAと合同で登下校指導を行って



▲ 我が市原緑高校のベスト・イレブン



▲ 表彰状と楯

来しました。また昨年度はスタントマンの実演による交通安全教室を行いました。

このような取り組みが評価され、今回の表彰につながりました。あわせて、市原警察署から感謝状を頂きました。

とは、いつもの登下校中に事故が発生したり、交通マナーが悪いとの御指摘を頂くことも事実です。今後も交通事故撲滅とマナーの改善を目指して努力を続けます。地域の皆様も御協力をお願いします。

もしものときのために 避難体験を行いました



▲ 救助袋による避難体験

昨年の十一月二十四日に災害時の避難方法を体験する避難体験が行われました。例年と同様に、一学年の生徒が救助袋による避難を、二学年の生徒が（無害の）煙が充満している通路での避難を、三学年の生徒が起震車を使った大地震からの身の守り方を体験しました。災害が起きないことを願いつつも、もしもの時は万全の体制で生徒の安全を守りたいと考えています。

将来の進路を考える

三学年の就職内定率は九〇%を超えるに至りました。本校では、一・二学年の生徒にも進路に対する高い意識を持ってもらうために一学期より進路説明会を開く等さまざまな取り組みを行っています。

三学期は、一学年が一月二十七日に工業、美容、芸術他さまざまな分野の専門学校か

ら講師を招き体験学習を行いました。生徒たちは真剣に説明を聞き、目を輝かせて体験実習を行いました。

二年生は二月三日に専門学校の講師による、分野別の説明会を行いました。



▲ 自動車の構造を調べる

予餞会復活

一月三十一日は三学年の卒業試験の最終日でした。この日の午後には予餞会が行われました。予餞会は、本校創立当初は行われていたが、ここ数年は開催されず久々の復活となりました。

この予餞会復活に際しては、生徒会本部役員を中心に一・二学年の生徒が「三年生が卒業する前に、在校生の感謝の気持ちを表したい」との思いで、懸命に準備を進めてきました。その甲斐あってか、吹奏楽部の演奏、軽音楽同好会のバンド演奏、教員有志の歌の披露等で大いに盛り上がりました。三学年の生徒は市原緑高校での思い出の一つ増やし卒業の準備に入りました。



▲ 吹奏楽部の演奏

「緑の風」は本校ホームページにも掲載しています。バックナンバーもあわせてご覧ください。
<http://www.chiba-c.ed.jp/ichiharamidori-h/>